

令和元年度 茅ヶ崎養護学校 不祥事ゼロプログラム実施状況

○ 項目・目標別実施結果

| 項目 | 目標 | 実施結果と目標の達成状況 |
|-------------------------------------|---|--|
| ①法令遵守意識の向上(公務外非行の防止、職員の行動指針の周知徹底) | ・教育公務員としての自覚を促すとともに法令遵守に対する意識の向上を図る。 | ・新聞掲載記事、啓発資料、通知文書等を活用したワンポイント研修を適宜行い、法令遵守に対する意識の向上を図ることができた。 |
| ②わいせつ・セクハラ行為の防止 | ・職員間のコミュニケーションの適正化と人権尊重意識の向上を図りわいせつ行為やセクハラの芽を摘んでいく。 | ・ワンポイント研修や外部講師による研修会を実施することで人権尊重及びわいせつ行為やセクハラ防止に対する意識を向上させ不適切行為の防止を図ることができた。 |
| ③体罰、不適切な指導の防止 | ・児童生徒に対する人権意識の向上を図るとともに教職員の特別支援教育の専門性の向上を図り個に応じたより適切な指導の実践に繋げる。 | ・外部講師によるスクールセクハラ防止研修会を通して人権尊重意識を高めた。校内研修や校内研究を通して特別支援教育の専門性の向上を図り、より適切な指導の実践に繋がるよう努めた。 |
| ④入学選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取り扱いに係る事故防止 | ・個別教育計画や指導記録等の個人情報掲載文書の作成、回議、配付、回収、保管を適切に行い事故の未然防止を図る。 | ・ワンポイント研修で未然防止意識の向上を図るとともに、相互チェックを徹底し資料の誤記や誤配付の防止を図った。 |
| ⑤個人情報の管理、情報セキュリティ対策(パスワードの設定、誤廃棄防止) | ・情報セキュリティポリシーに則り電子情報や電子機器の適正管理の共通理解を図り事故不祥事の未然防止に繋げる。 | ・ワンポイント研修等を通して情報セキュリティポリシーに基づいた適切な電子情報の取り扱いを徹底した。学校管理の電子記憶媒体の棚卸しを定期的に行った。カモフラージュファイルの有効活用を行った。 |
| ⑥交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守 | ・交通法規遵守意識の醸成を図るとともに交通事故の発生、酒酔い・酒気帯び運転の未然防止を図る。 | ・日常的なワンポイント研修の他にGWや長期休業期間に入る前に安全運転や交通法規順守に関する注意喚起を行った。 |
| ⑦業務執行体制の確保等(情報共有、相互チェック体制、業務協力体制) | ・業務執行体制の見直しと改善を継続的に行う。 | ・業務の執行手順等の見直しを進め日常業務に関連する不祥事の未然防止を図った。また、校内ポータルサイトを活用し情報共有の強化を図った。さらに起案文書や配付文書の相互チェックを徹底した。 |

○ 令和元年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和2年度に取り組むべき課題 (学校長意見)

・不祥事防止会議(職員会議)や関係部署の取組み等を通して不祥事の未然防止を図ることができた。各項目の取組みを継続し、職員間の同僚性の向上、職員間のコミュニケーションの充実、不祥事防止に関する当事者意識の定着と更なる醸成を図りたい。